



2024年10月7日

大阪大学総合学術博物館 第26回企画展

【懐徳堂創立 300 周年記念展覧会】

懐徳堂って知ってはる？

—大阪大学が受け継ぐなにわ町人の学問所—

10/12 (土) ~ 12/7 (土) @総合学術博物館10/24 (木) ~ 10/30 (水) @中之島芸術センター

❖ 概要

大阪大学総合学術博物館は、10/12(土)~12/7(土)および10/24(木)~10/30(水)の期間に、懐徳堂創立300周年を記念し、「懐徳堂って知ってはる？—大阪大学が受け継ぐなにわ町人の学問所—」と題した展覧会を開催します。

本展覧会では大学所蔵の懐徳堂資料から、懐徳堂の歴史や学問の系譜を示すものを、草創期・繁栄期・終焉期・重建期に分け展観します。各時期の重要な数点をピックアップし、関係資料をあわせて展示することで、懐徳堂の学問所としての空間、その授業の実態、そこに集った人たちの交流、そこに生まれた文化などを具体的にご覧いただけるものと思います。

展示を通じて、懐徳堂の学問の精神が現在の大阪大学へと継承されていること、大阪の地における学問の命脈を感じ取っていただければ幸いです。

また、会期中は関連イベントも予定しています。(3P 参照)

つきましては、本展ならびに関連企画の積極的なご周知・ご取材をお願い致します。



❖ 懐徳堂の歴史を振り返る

大阪大学の精神的源流の一つである懐徳堂が開かれたのは、今から300年前の享保9(1724)年の秋でした。町人たちが資金を拠出して実現し、享保11(1726)年、幕府の官許を得て「学問所」となりました。

明治となり閉学した学問所を、大阪の街に再興しようと大阪の財界が動き、明治43(1910)年に懐徳堂記念会が作られ、大正5(1916)年に「重建懐徳堂」が建てられました。専属の研究者も置き、京都などから講師を招くなどして、講座も開かれて、大阪の文化的活動を担うこととなりました。

昭和20(1945)年3月の空襲で重建懐徳堂は焼失しました。耐火書庫に収めてあった書籍は焼けずに済んだため、文科系学部が作られて大阪の文化を担うことが期待される大阪大学に寄贈されることとなり、懐徳堂の精神が大阪大学に受け継がれたのです。

Press Release

❖ イベント概要

○豊中会場（約 70 点の資料を展示）

【会場】大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 3F 多目的室

（〒560-0043 豊中市待兼山町 1-20）

【会期】10 月 12 日（土）～12 月 7 日（土）

※日曜・祝日は休館日。ただし、11 月 3 日（祝）、4 日（振替休日）は開館。

【開館時間】10：30～17：00（16：30 最終入館）

【入館料】無料

○中之島会場（9 点の資料を展示）

【会場】大阪大学中之島センター4F 大阪大学中之島芸術センター展示室

（〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53）

【会期】10 月 24 日（木）～10 月 30 日（水）

※10 月 28 日（月）は休館。

【開館時間】10：30～17：00（16：30 最終入館）

【入館料】無料

【主催】大阪大学ミュージアム・リンクス（大阪大学総合学術博物館、大阪大学適塾記念センター、大阪大学アーカイブズ）、一般財団法人懷徳堂記念会

【共催】大阪大学文学部、大阪大学大学院人文学研究科、大阪大学 21 世紀懷徳堂、大阪大学中之島芸術センター、懷徳堂研究センター

大阪大学総合学術博物館ホームページ

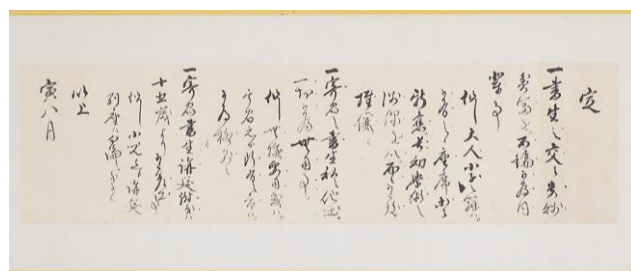
<https://www.museum.osaka-u.ac.jp/2024-08-22-19282/>

❖ 主な出品資料

①



②



③



①中井履軒賛・岩崎象外筆「解師伐袁図（かいしばつえんず）」

②「宝暦八年定（ほうれきはちねんさだめ）」

③中井履軒手製「木製天図（もくせいてんず）」

※全て豊中会場で展示予定

Press Release

❖ 関連イベントについて

○ミュージアムレクチャー「中井竹山の経世思想—懐徳堂 300 周年展覧会を楽しむために—」

【日時】11 月 9 日（土） 13：30～15：00

【会場】大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 3F セミナー室

【講師】湯浅邦弘（大阪大学名誉教授）

※定員 30 名／先着順、開始 30 分前受付開始、参加費無料・事前申込不要

○懐徳堂 300 周年記念落語会「落語と対談で楽しむ なにわ町人の文化・学問」

【日時】11 月 20 日（水） 17：30 開演【会場】大阪大学会館 1F 21 世紀懐徳堂スタジオ

【落語】林家染雀【対談】林家染雀（落語家）×橋爪節也（大阪大学名誉教授）

※参加費無料・要事前申込（当館ホームページにおいて 10 月 12 日 10 時から受付開始予定。定員に達し次第、申込を締め切ります）

※詳細は後日当館ホームページおよび懐徳堂 300 周年記念事業ホームページにて掲載予定

○懐徳堂創立 300 周年記念シンポジウム

「大阪文化の過去・現在・未来 懐徳堂から大阪大学へ」

※定員に達したため、申込を締め切りました。※取材いただける場合は、事前にご連絡ください。

【日時】10 月 26 日（土）14:30～17:10

【会場】大阪大学中之島センター10F「佐治敬三メモリアルホール」

【基調講演】ロバート キャンベル氏（早稲田大学特命教授・日本文学）

【鼎談】ロバート キャンベル氏

鷲田清一氏（大阪大学元総長・哲学）

飯倉洋一氏（大阪大学名誉教授・日本近世文学）

【主催】大阪大学文学部、人文学研究科

【共催】一般財団法人懐徳堂記念会、大阪大学 21 世紀懐徳堂、大阪大学文学部同窓会（待文会）、大阪大学文学会、大阪大学ミュージアム・リンクス（大阪大学総合学術博物館、大阪大学適塾記念センター、大阪大学アーカイブズ）、大阪大学中之島芸術センター
懐徳堂創立 300 周年記念事業ホームページ

https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/kaitokudo_300th-anniversary/